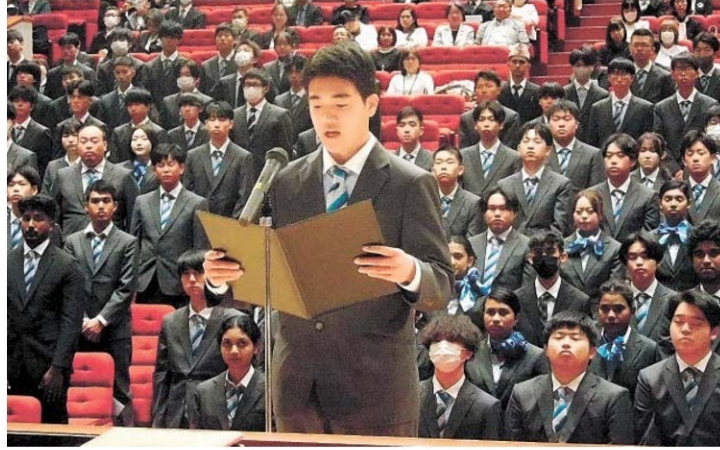


新入生を代表して、宣誓する國政寛太さん＝富加町滝田、
タウンホールとみか



航空技術者へ自己磨く

中日本航空専門学校が入学式

中日本航空専門学校（関市迫間）の入学式が4日、富加町滝田のタウンホールとみかで行われ、新入生221人が航空業界を目指して第一歩を踏み出した。

新入生は、航空整備科88人、航空ロボティクス科39人、エアポート・サービス科79人、新設の留学生を対象にした国際グランドハンドリング科15人。留学生はスリランカやネパールなどからの計68人で過去最多。2～3年課程で技術者や客

室乗務員などの専門知識を学び、航空業界への就職を目指す。

中村寿志校長は「本校で専門知識を学ぶとともに、人として信頼される存在を目指して努力してください」と式辞。新入生を代表し、航空整備科の國政寛太さん（18）＝広島市出身＝が「人間性豊かな技術者を目指して自己を磨き、法令と規則を順守し、勉学に精励する」と宣誓した。

（土屋健一）